

令和2年度予算 事業概要(予算費目別)  
[6月補正予算・肉付]

令和2年 6月

笠 岡 市

| 款   | 目         | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名  | 予算額<br>(千円)                         | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)  | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|-----|-----------|------------|----|--|-------------------------------------|---|---|
| 総務費 | 財産<br>管理費 | 17         | 新  | 本庁周辺駐車場改修事業                                | 1,650<br>市債<br>1,400<br>一般財源<br>250 | 本庁周辺駐車場を高齢者・妊婦・障がいのある方等が優先して車を駐車できるように駐車場の改修を行う。<br>【内容】 標識板の設置<br>路面へのデザインシートの設置<br>【積算】 工事請負費 1,650   | 駐車場の改修を行うことで、高齢者・妊婦・障がいのある方等が来庁された際に駐車場からの移動の負担を軽減し、より市民が来庁しやすいような屋外環境の整備を図ることができる。<br>【実施時期】 令和2年7月～<br>【実施場所】 本庁周辺駐車場（16区画）   |
|     | 企画費       |            |    | 【総合戦略】<br>住宅新築助成金交付事業                      | 20,800                              | 市内へ住宅を新築する人を対象に，住宅建築に係る工事契約日の年齢が満40歳以下等，一定の条件を満たしている人に対し，建物建築費用の1/10に相当する額を助成金として交付する。さらに登記完了時の中学生以下の子どもの数1人につき10万円を加算する。<br>令和2年1月1日 助成金の額，住所要件改正<br>令和元年12月認定分まで<br>建築費用：最大100万円<br>子の加算：最大30万円<br>住所要件：なし<br>令和2年1月認定分から<br>建築費用：最大70万円<br>子の加算：最大30万円<br>住所要件：市外からの転入者のみ対象<br>(既定予算 22,500) | 笠岡市内への住宅新築の誘導施策となり，子育て世代の定住促進と人口増が期待できる。<br><br>令和3年3月31日までに認定を受け，令和4年3月31日までに交付決定を受けること。   |
|     |           |            |    | 【総合戦略】<br>定住促進に係る<br>固定資産税相当額<br>一部助成金交付事業 | 1,980                               | 新たに固定資産税が賦課される新築・中古住宅，分譲マンション等を取得した人に対して，家屋に係る固定資産税額の1/2に相当する額を3年間助成する。<br>(既定予算 3,402)   | 住宅新築助成金が対象外の人に対し，住宅を取得する際に優遇措置を行うことによって，他都市との差別化が図られ，定住促進と人口増が期待できる。<br><br>令和2年1月1日までに市内へ新たに住宅を取得し，令和2年度から新たに賦課された固定資産税を対象とする。<br>※新規受付は令和2年度までを対象とし，当事業は令和4年度で終了する。 |

| 款   | 目   | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                  | 予算額<br>(千円)           | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所  |
|-----|-----|------------|----|----------------------|-----------------------|--|--|
| 総務費 | 企画費 | 17         |    | 【総合戦略】<br>新婚世帯家賃助成事業 | 1,720                 | 市内の賃貸住宅に入居する新婚世帯で家賃から住宅手当を引いた実質負担額が3万円を超える部分に対し，月額1万円を上限に最長24か月，市内共通商品券により助成する。<br>【対象】婚姻日から1年以内の申請が対象<br>(既定予算 1,718)   | 若者世代の市外流出に歯止めを掛けるとともに，市内外の新婚世帯に対する市内居住を促進し，定住につなげることにより，定住人口の確保と世代間の人口構成バランスを図り，まちのにぎわいと市内経済の活性化を図る。   |
|     |     |            |    | 【総合戦略】<br>多世代同居等支援事業 | 1,300                 | 親等と満50歳以下の子等が多世代で同居又は近隣に居住するための住宅の取得や転居等の費用に対して助成を行う。(引越費用最大10万円，その他手続費用最大5万円)<br>(既定予算 1,350)   | 多世代家族の形成と子育て支援が促進され，家族の絆の再生と定住促進が期待できる。<br>孫を見てもらえる環境を整えば，2人目，3人目の出産の可能性も増え，少子化対策にもつながる。               |
|     |     |            | 新  | 地域で輝く人材育成事業<br>補助金   | 1,500<br>諸収入<br>1,500 | 地域の教育的価値を見出し，課題探究型の学習，協働的学び場を作りつつ，学校，企業の教育事業・研修事業をコーディネートする体制づくりとコンテンツを作成する。<br>【事業内容】<br>教育DMOサイトの設立，コンテンツ作成(地域人物図鑑)，学校の授業(総合的な学習の時間)のサポート，<br>【対象】かさおか教育DMO<br>【積算】補助金 1,500 | 小・中・高校生の地域への誇りと愛着を育み，これからの社会を生き抜くための主体性を育てることを目的として，地域力や地域の教育力の向上の好循環を創りだし，次世代の人材育成により持続可能な地域づくりにつなげる。 |

| 款   | 目   | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                  | 予算額<br>(千円)   | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|-----|-----|------------|----|----------------------|---|--|---|
| 総務費 | 企画費 | 17         |    | 【総合戦略】<br>地域おこし協力隊事業 | 15,270<br>県支出金<br>1,100<br>一般財源<br>14,170   | <p>自分の能力を笠岡市の活性化に生かす人を「地域おこし協力隊」として委嘱する。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る。</p> <p>4月から特別交付税措置上限引上げにより、隊員報償費・活動補助金を増額。<br/>・報償費月額：20万円→23万円<br/>・活動補助金：160万円→164万円</p> <p>6月から新たに3名採用。<br/>新型コロナウイルス感染症により、活動に支障が出ているため、現隊員の任期を半年間延長する。R2年度対象者1名。</p> <p>【積算】<br/>隊員報償費 9,840<br/>活動補助金 5,090<br/>着任経費補助金(3名分) 340<br/>(既定予算 21,030)</p> | <p>地域の新たな担い手となる地域おこし協力隊の多様な人材を積極的に育成し、連携・協働することで地域を活性化し、移住・定住を促進していく。</p>   |
|     |     |            | 新  | グリーンスロー<br>モビリティ導入事業 | 12,292<br>県支出金<br>2,360<br>繰入金<br>700<br>諸収入<br>8,300<br>市債<br>800<br>一般財源<br>132 | <p>小型電気自動車(グリーンスローモビリティ)を導入する。<br/>台数：3台<br/>高島1台、北木島1台、<br/>実証運行用1台(未導入の各島)</p> <p>【積算】車両購入費 11,533<br/>コミュニティ交通運行委託料 759</p>   | <p>狭あいな通路を走ることのできる、小型電気自動車を導入することで、自宅の近くまで車両が乗り入れることが出来るようになり、島民の利便性向上に寄与する。電気自動車のため、燃油の調達が困難な島しょ部で、持続可能な乗り物として利用できる。また、実証運行で、様々な場所を走ることによって新たなニーズとグリスロのさらなる可能性を探ることが出来る。</p> |

| 款   | 目   | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                              | 予算額<br>(千円)                             | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)  | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所  |
|-----|-----|------------|----|----------------------------------|---|---|--|
| 総務費 | 企画費 | 17         |    | 【総合戦略】<br>離島航路維持事業               | 10,358<br>繰入金<br>8,000<br>一般財源<br>2,358 | 離島航路の運航によって生じる欠損額に対して補助金を支出する。令和元年度から笠岡～佐柳本浦航路が一部国庫補助航路となった。<br>【対象】三洋汽船(株)<br>笠岡～飛島～六島航路 4,042<br>笠岡～佐柳本浦航路 6,316<br>(既定予算 3,310)  | 島民の移動手段である生活航路を維持することができる。   |
|     |     |            | 拡充 | 【総合戦略】<br>高齢者タクシーチケット<br>助成事業補助金 | 4,700                                   | 移動手段を持たない75歳以上の高齢者が買い物や病院への通院などを目的としてタクシーを利用する場合に1乗車につき運賃が1,000円以下の場合には1枚、1,000円を超える場合は2枚まで使用できる500円分のチケットを交付する。<br>【対象】自動車運転免許(原付のみを除く)を持たない75歳以上の高齢者<br>(交付枚数) 市民税非課税者：最大48枚<br>市民税課税者：最大24枚<br>(既定予算 21,700) | 自ら移動する手段を持たない高齢者の移動手段を確保することができる。<br>また、高齢者の外出支援をさらに促進することができ、健康寿命の延伸に寄与することができる。  |
|     |     |            | 新  | 島のきずな便拡充事業<br>補助金                | 4,000<br>県支出金<br>2,000<br>一般財源<br>2,000 | NPO法人かさおか島づくり海社が北木島，六島で実施している島のきずな便(宅配見守り)事業に，新たに真鍋島と飛島を配送先に加える拡充を行うための実証運航にかかる経費に対して補助する。<br>【積算】船購入費 3,000<br>運用経費 1,000<br>【対象】NPO法人かさおか島づくり海社   | 商店がなく買い物に困っている方のいる飛島と輸送コストが高額な既存の宅配業者から乗り換えを希望する方のいる真鍋島に，島のきずな便のエリアを拡充することにより高齢者が在宅のままで商品を発注，自宅まで配送してもらうことができる。配送者が独居・高齢者世帯の安否確認も同時に行えるので，見守り活動としても一定の効果がある。さらに，受注・配送業務を行う雇用の場の創出も見込まれる。<br>【実施期間】令和2年10月～令和3年3月 |

| 款   | 目           | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                      | 予算額<br>(千円)               | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所  |
|-----|-------------|------------|----|--------------------------|---------------------------|--|--|
| 総務費 | 企画費         | 17         | 新  | かさおかイノベーション<br>リーダー養成塾事業 | 120                       | 市内から塾生を募り，塾生を対象とした経済分野等の講義，プレゼンテーション・ファシリテーション研修等を行う。テーマ毎に特化した講師による少人数の講座とする。<br>【積算】報償費 120 | 広い視野と深い見識，卓越した創造力や使命感を持って，積極的・主体的に行動する笠岡のリーダーを養成することで，持続可能な地域社会の構築を図ることができる。 |
|     | 交通安全<br>対策費 |            |    | 交通安全施設整備事業               | 5,000                     | カーブミラー・ガードレール・区画線等の交通安全施設を整備する。<br>【積算】工事請負費 5,000<br>(既定予算 7,700)                           | 交通安全施設を整備し，安全な市民生活の向上を図る。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月                             |
|     | 国際<br>交流費   |            | 新  | 国際交流・多文化共生<br>まちづくり基金積立金 | 160,000<br>寄附金<br>160,000 | 国際交流拠点施設整備のための負担付き寄附の申し出に伴い，寄附金を基金に積み立てる。  | 多文化共生を推進するために，在住外国人と地域住民の交流等を目的とした施設整備の財源とする。                                |

| 款   | 目     | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                  | 予算額<br>(千円)                      | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)  | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所                                 |
|-----|-------|------------|----|----------------------|----------------------------------|---|---|
| 総務費 | 諸費    | 17         | 新  | コミュニティ事業補助金          | 5,200<br>諸収入<br>5,200            | (財)自治総合センターコミュニティ助成事業(宝くじ助成)を活用し，地域の施設整備に対し補助金を交付する。<br>【積算】<br>・笠岡本町二丁目会 1,500<br>屋外放送設備の整備<br>・仁王堂大人御輿保存会 1,400<br>御輿の修繕<br>・生江浜町内会 2,300<br>エアコン他コミュニティ活動備品の整備 | 地域の施設整備費に対し補助することで，地域住民が自主的に行うコミュニティ活動が促進され，地域の連帯感に基づく自治意識の向上を図る。   |
|     |       |            |    | 地区集会所施設等整備費補助事業      | 1,000<br>繰入金<br>994<br>一般財源<br>6 | 住民自治組織等が，集会所及び有線・無線放送施設の施設整備を行うときに，補助金を交付する。<br>【対象】地区集会所 1か所<br>(既定予算 7,210)<br>地区集会所 6か所<br>有線放送 4か所  | 施設を整備することにより，地域住民の連帯意識の向上及び地域活動の促進を図る。                              |
| 民生費 | 障害福祉費 | 19         | 新  | 障害福祉サービス事業所開設整備事業補助金 | 1,500                            | 既存の障害福祉サービス事業所を改修する法人に対して，施設整備及び備品購入に係る経費を補助する。<br>【対象】特定非営利活動法人すみれ会<br>(就労継続支援B型すみれ事業所及びパンジー)  | 就労継続支援のサービスを提供する事業所の開設に対して施設整備に係る補助を行うことで，障がい者の自立した生活の支援と地域との交流を図る。 |

| 款   | 目         | 予算書<br>ページ | 新規                 | 事業名                                     | 予算額<br>(千円)  | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|-----|-----------|------------|--------------------|---|--|--|---|
| 民生費 | 老人<br>福祉費 | 19         | 新                  | 認知症介護研修センター<br>改修事業                     | 5,130<br>市債<br>4,600<br>一般財源<br>530  | 腐食・劣化したバルコニー・渡り廊下の既存<br>床を解体撤去し，改修を行う。<br>【積算】工事請負費 5,130  | 老朽化した施設を改修することで，施設の長<br>寿命化と施設利用者の安全を図る。  |
|     |           |            | 新                  | 金婚祝賀式補助金                                | 430<br>諸収入<br>430  | 現在，笠岡市老人クラブ連合会主催の「笠岡<br>長寿金婚祝賀式」を，主催者に笠岡市を含めた<br>実行委員会主催とし，対象者を老人クラブ会員<br>から全市民に広げ，祝賀式を発展させる。<br>【積算】補助金 430 | これまで老人クラブの行事であったものを，<br>実行委員会方式により全市民的行事に発展させ<br>ることにより，地域の活性化に寄与する。併せ<br>て，演目に郷土芸能の披露を取り入れること<br>により，地域文化の発信とその継承の機会とも<br>なりうる。<br>【実施時期】令和2年11月<br>【場所】笠岡市保健センターギャラクシーホー<br>ル |
|     | 新         |            | 老人福祉センター施設<br>改修事業 | 13,590<br>市債<br>10,100<br>一般財源<br>3,490 | 大広間床のクッションフロアへの改修，和室<br>の畳替，外壁の修繕工事を行う。<br>また，隣接する土地に駐車するため，一度公<br>道に出なくても敷地内から行くことが出来るよ<br>う敷地内道路を舗装する。<br>【積算】工事請負費 13,590 | 施設の老朽化した箇所を改修し，施設の長寿<br>命化と施設利用者の利便性の向上を図る。<br>【実施場所】笠岡市老人福祉センター<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月                      |   |



| 款   | 目           | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                  | 予算額<br>(千円)                         | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|-----|-------------|------------|----|----------------------|-------------------------------------|--|---|
| 民生費 | 児童福祉<br>総務費 | 21         | 新  | 子どもを虐待から守る<br>条例周知事業 | 700<br>繰入金<br>700                   | <p>児童虐待防止推進月間において，条例を広く周知するため，市内全戸にリーフレットを配布するとともに，親子でふれあい，絆を深める記念イベントを催し，啓発事業として事前に募集した虐待防止川柳の表彰を行う。</p> <p>【積算】 報償費 148<br/>          需用費 301<br/>          役務費 31<br/>          委託料 220</p> | <p>笠岡市子どもを虐待から守る条例制定にあたり，様々な取組を実施し広く周知することで，児童虐待防止意識のより一層の高揚を図る。</p> <p>【実施時期】 令和2年11月<br/>【実施場所】 保健センター，サンライフ笠岡，老人福祉センター一帯</p> |
|     | 保育所費        |            |    | 施設用備品整備事業            | 500<br>寄附金<br>500                   | <p>公立保育所の備品を整備する。</p> <p>【積算】 備品購入費 500<br/>(既定予算 541)</p>   | <p>製作ワゴン等を購入することで保育・教育環境の充実を図るとともに，子どもたちの製作意欲の向上につなげる。</p> <p>【実施場所】 市内公立保育所</p>  |
|     | 児童館費        |            | 新  | 大井児童館施設改修事業          | 3,600<br>市債<br>3,100<br>一般財源<br>500 | <p>老朽化が進む施設の改修を行う。</p> <p>【積算】 工事請負費 3,600</p>   | <p>老朽化が進む施設の改修を行うことで，施設の長寿命化を図るとともに，乳幼児とその保護者，児童・生徒が安心して利用できる環境の確保を図ることができる。</p>  |

| 款          | 目               | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                                    | 予算額<br>(千円)                             | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)  | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|------------|-----------------|------------|----|--|---|---|---|
| 衛生費        | 環境<br>衛生費       | 23         |    | 【総合戦略】<br>住宅用太陽光発電<br>システム等設置費補助<br>事業 | 1,000                                   | 自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する者に，2万円/kW（上限額5万円）を，太陽熱利用システムを設置する者に，本体価格と設置工事費の合計額に10分の1を乗じた額（上限額3万円）を補助する。<br>（既定予算 1,300） | 太陽エネルギーの利用を促進し，地球温暖化防止に直結する二酸化炭素を削減するとともに，市民の意識啓発を図る。   |
|            | 保健<br>センター<br>費 |            | 新  | 保健センター施設改修<br>事業                       | 54,640<br>市債<br>49,000<br>一般財源<br>5,640 | 大研修室舞台照明設備を改修するとともに，2階女性用トイレを洋式化する。<br>【積算】工事請負費 54,640   | 老朽化した大研修室の調光設備や舞台照明設備の一部をLED化する改修を行うことで故障リスクを軽減し，2階女性用トイレの洋式化工事を行うことで，施設利用者の利便性の向上を図る。<br>【実施時期】令和3年1月～令和3年3月 |
| 農林<br>水産業費 | 農業<br>振興費       | 25         | 新  | ラジコン草刈機購入事業                            | 3,480<br>繰入金<br>3,480                   | 農業従事者の高齢化により，池の土手などの斜面の草刈りの危険性が増していることから，ラジコン操作可能で安全な斜面草刈り機を購入し農業施設の維持管理に役立てる。  | 傾斜地や農地等の草刈を効率的に行うことで，ため池の保全や有害鳥獣の活動抑制を図る。<br>【実施場所】市内全域   |

| 款          | 目                | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名         | 予算額<br>(千円)                                    | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)  | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所  |
|------------|------------------|------------|----|-------------|--|---|--|
| 農林<br>水産業費 | 農業<br>振興費        | 25         | 新  | 園芸総合対策事業補助金 | 3,330<br>県補助金<br>2,216<br>一般財源<br>1,114        | 園芸農業の更なる発展に向けた取組を総合的に支援し，補助金を交付する。<br>①ぶどうの供給力強化対策事業<br>【事業主体】JA晴れの国岡山<br>【事業内容】ぶどうのハウスの増築<br>【事業費総額】3,773<br>【市補助額】1,714(県1/3,市1/6)<br>②もっと儲かるおかやま園芸総合対策事業<br>【事業主体】農事組合法人奥山宮農組合<br>【事業内容】タマネギ移植機等の農機具購入<br>【事業費総額】3,543<br>【市補助額】1,609(県1/3,市1/6) | ①特産品であるぶどうの生産面積を拡大することで，収益の増強を図る。<br>【実施場所】園井地区<br>②集落営農組織における水田の転作作物について，効率的な運用を図る。<br>【実施場所】山口地区 |
|            | 農業用<br>施設<br>維持費 | 27         |    | 農業用施設維持修繕事業 | 16,800<br>市債<br>5,300<br>一般財源<br>11,500        | 農業用排水路，ため池，農道等の施設維持修繕を行う。<br>【積算】農業用施設維持工事費 16,800<br>(既定予算 21,563)   | 農業用施設の維持修繕を行うことで，農業生産性の維持が図られる。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月   |
|            | 農業用<br>施設<br>改良費 |            |    | 単市土地改良事業    | 5,080<br>分担金<br>76<br>市債<br>5,000<br>一般財源<br>4 | ため池改修 1か所<br>(既定予算 6,100)   | ため池の改修により，営農労力が節減され，農業生産性の向上が図られる。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】入田                              |

| 款          | 目                | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名         | 予算額<br>(千円)                                       | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|------------|------------------|------------|----|-------------|---|--|---|
| 農林<br>水産業費 | 農業用<br>施設<br>改良費 | 27         |    | 非補助かんがい排水事業 | 8,800<br>分担金<br>437<br>市債<br>7,500<br>一般財源<br>863 | 水路改良 1か所<br>(既定予算 17,940)  | 水路・井堰の改修により，農業用水の確保に係る営農労力が節減でき，農業生産性の向上が図られる。<br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】 走出 |
|            | 林業<br>振興費        | 29         |    | 有害鳥獣被害対策事業  | 4,300<br>繰入金<br>3,800<br>一般財源<br>500              | 有害鳥獣による被害の防止を図るため，住民による防護柵設置費の補助金のかさ上げの継続や集落での箱わな製作用材料の支援など，住民が中心となった集落ぐるみでの対策事業を推進し，捕獲と防護を一体的に推進する。<br>【積算】 原材料費 500<br>負担金補助及び交付金 3,800<br>(既定予算 24,560) | 有害鳥獣による被害の軽減を図る。<br>【実施場所】 市内全域   |
|            | 漁港<br>管理費        | 31         |    | 漁港維持修繕事業    | 3,600   | 漁港施設の維持修繕を行う。<br>(既定予算 7,750)  | 漁港施設の維持修繕を行うことで，漁業の労働環境・地区民の生活利便性の維持を図る。<br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月                    |

| 款          | 目         | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                   | 予算額<br>(千円)   | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)       | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所  |
|------------|-----------|------------|----|-----------------------|---|------------------------------------|--|
| 農林<br>水産業費 | 漁港<br>建設費 | 31         |    | 【総合戦略】<br>高島漁港改修事業    | 16,980<br>国庫支出金<br>13,000<br>市債<br>3,600<br>一般財源<br>380 | 高島漁港の防波堤の整備を行う。<br>(既定予算 139,750)  | 外郭施設の拡充により，漁業の労働環境を改善し活性化を図るとともに，地区民の生活利便性の向上を図る。<br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】 高島 |
|            |           |            | 新  | 【総合戦略】<br>湛江漁港高潮対策事業  | 13,500<br>市債<br>13,500                                  | 高潮時の海水の越流を防止する胸壁を設置するための設計を行う。     | 台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。<br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】 六島                  |
|            |           |            | 新  | 【総合戦略】<br>金風呂漁港高潮対策事業 | 13,600<br>市債<br>13,600                                  | 高潮時の海水の越流を防止する消波ブロックを設置するための設計を行う。 | 台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対策時の労力の軽減を図る。<br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】 北木島町                |

| 款   | 目           | 予算書<br>ページ | 新規         | 事業名                                     | 予算額<br>(千円)  | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所      |
|-----|-------------|------------|------------|---|--|--|--|
| 商工費 | 商工業<br>振興費  | 33         |            | 【総合戦略】<br>企業コーディネーター<br>配置事業            | 5,860  | <p>企業等の状況が分かる専門的知識を有する企業コーディネーターを1名配置する。</p> <p>市内外の製造業を中心とする中小企業を訪問し企業情報を収集し，中小企業相互の仕事をマッチングすることにより，地域産業を活性化する。</p> <p>また，起業者やよろず支援拠点で相談のあった事業者に対して継続的なフォローアップを実施する。</p> <p>あわせて，企業誘致の情報を収集するとともに，岡山県と連携を図り，積極的に企業誘致を推進する。</p> <p>【積算】報酬 4,860<br/>社会保険料 1,000<br/>(既定予算 5,903)</p> | 地元中小企業等の振興を図り，雇用の場を確保する。                 |
|     |             |            |            | 【総合戦略】<br>中心市街地空き店舗活用<br>補助金            | 480  | <p>笠岡駅前商店街等の空き店舗を活用して，事業を開始する場合に，店舗の改修費，家賃及び広告宣伝費を補助する。</p> <p>(既定予算 556)</p>  | 空き店舗を有効に活用することによって，にぎわいを創出し，駅前地区の活性化を図る。 |
|     | 企業誘致<br>促進費 | 新          | 工業用地適地調査事業 | 5,350<br>県支出金<br>1,000<br>一般財源<br>4,350 | <p>企業アンケートやヒアリングを行うことにより，笠岡市の産業振興と立地環境整備の課題を掘り下げ，産業団地開発の基本方向を定め，産業団地計画の策定を行う。</p> <p>【積算】委託料 5,350</p> | 笠岡市においてさらなる産業導入・集積を図っていくにあたり，市の現状を整理するとともに，新たな受け皿整備の可能性や優遇制度の検討を含めた企業誘致戦略を図る。  |  |

| 款   | 目           | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                 | 予算額<br>(千円)   | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所  |
|-----|-------------|------------|----|---------------------|---|--|--|
| 商工費 | 企業誘致<br>促進費 | 33         |    | 【総合戦略】<br>企業立地促進奨励金 | 50,000  | 市内の土地を取得し，若しくは賃借し，製造<br>工業・研究所等を建設（新設又は増設をい<br>う。）し，操業を開始した企業に対し，市の定<br>める割合によって奨励金を交付する。<br>交付予定件数 1件<br>（既定予算 152,148） | 立地企業増設時の投資負担の軽減を図ること<br>で，立地企業の経営の拡大を促進し，もって住<br>民の雇用機会の拡大につなげる。   |
|     | 観光費         |            |    | 【総合戦略】<br>日本遺産推進事業  | 8,660<br>寄附金<br>760<br>繰入金<br>900<br>市債<br>6,000<br>一般財源<br>1,000 | 日本遺産認定をきっかけとして，各島，各地<br>域の特色を生かしながら地域活性化に取り組<br>む。<br>【積算】<br>研修会 625<br>普及啓発・情報発信 1,066<br>環境整備 6,969<br>（既定予算 19,130）  | 地域住民や地場事業者に活力を与え，また，<br>生きがい・やりがい・郷土愛を育むことによ<br>り，次世代につながる地域の賑わい創出・活性<br>化への機運を高める。<br>さらに，文化庁の補助事業を活用し，訪日外<br>国人を含めた観光客の嗜好性に合った環境整<br>備，情報発信を推進することにより観光客の誘<br>客が期待できる。 |
| 土木費 | 道路<br>維持費   | 35         |    | 道路維持事業              | 62,400  | 市内全域の市道維持修繕工事等<br>500か所程度<br>【積算】委託料 10,700<br>工事請負費 42,400<br>原材料費 9,300<br>（既定予算 77,250）                               | 道路の維持管理を実施し，通行の安全を図<br>る。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月   |

| 款   | 目           | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名        | 予算額<br>(千円)                             | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)      | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|-----|-------------|------------|----|------------|---|-----------------------------------|---|
| 土木費 | 道路新設<br>改良費 | 35         |    | 単市オーバーレイ事業 | 9,000                                   | 市道オーバーレイ工事 20か所程度<br>(既定予算 9,000) | 道路の機能保全を図り，安心・安全な通行を確保する。<br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月   |
|     |             |            |    | 単市改良事業     | 7,200                                   | 道路改良 5路線<br>(既定予算 5,580)          | 計画的に道路改良を行い，快適な市民生活の実現及び交通安全の確保に努める。<br>主に地区内の生活道路として，生活の利便性，交通の安全性が向上する。<br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】 吉浜，茂平，山口，大島中，神島 |
|     |             |            | 新  | 辺地対策事業     | 20,700<br>市債<br>18,400<br>一般財源<br>2,300 | 道路改良 1路線                          | 生活道路の利便性，交通の安全性が向上する。<br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】 白石島   |



| 款   | 目           | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名      | 予算額<br>(千円)                             | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象) | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|-----|-------------|------------|----|----------|---|------------------------------|---|
| 土木費 | 道路新設<br>改良費 | 35         |    | 地方道路整備事業 | 52,000<br>市債<br>46,900<br>一般財源<br>5,100 | 道路改良 17路線<br>(既定予算 96,910)   | 計画的に道路改良を行うことにより，生活基盤が強化され，生活の利便性，交通の安全性が向上する。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】笠岡，園井，今立，大河，篠坂，東大戸，西大戸，吉田，尾坂，山口，西大島，神島 |
|     |             |            |    | 地方道路舗装事業 | 2,850<br>市債<br>2,500<br>一般財源<br>350     | 道路舗装 3路線<br>(既定予算 4,340)     | 計画的に道路舗装を行うことにより，生活基盤が強化され，生活の利便性，交通の安全性が向上する。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】大宜，今立，走出                               |
|     |             |            |    | 道路長寿命化事業 | 12,800<br>市債<br>11,500<br>一般財源<br>1,300 | 舗装及び法面等の修繕<br>(既定予算 69,580)  | 道路ストックの点検結果に基づき，必要な対策を講じることで，施設の長寿命化を図り，安全・安心な道路空間を確保する。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】笠岡ほか                         |

| 款   | 目           | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名      | 予算額<br>(千円)              | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)       | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|-----|-------------|------------|----|----------|--------------------------|------------------------------------|---|
| 土木費 | 道路新設<br>改良費 | 35         | 新  | 自然災害防止事業 | 33,400<br>市債<br>33,400   | 道路改良 2路線                           | 生活道路または避難路における安全性を確保する。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】吉浜，白石島  |
|     | 河川<br>総務費   | 37         |    | 単市河川修繕事業 | 13,200                   | 市内全域の河川・排水路の修繕工事等<br>(既定予算 17,200) | 河川の維持管理を実施し，安心・安全な生活<br>基盤の強化を図る。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月  |
|     |             |            |    | 自然災害防止事業 | 155,700<br>市債<br>155,700 | 河川改修等 29河川<br>(既定予算 191,000)       | 河川災害防止の施設整備を計画的に行い，河<br>川としての機能を回復させ，より安心・安全な<br>生活基盤の強化を図る。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】美の浜，今立，馬飼，広浜，吉<br>浜，生江浜，大河，大冨，用之江，茂平，有<br>田，篠坂，小平井，東大戸，走出，甲弩，大島<br>中，西大島，西大島新田，神島，入江，神島外<br>浦，高島，白石島 |

| 款   | 目         | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名      | 予算額<br>(千円)                             | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|-----|-----------|------------|----|----------|---|--|---|
| 土木費 | 港湾<br>建設費 | 39         | 新  | 辺地対策事業   | 8,200<br>市債<br>8,200                    | 豊浦港のフェリー発着場の物揚場の嵩上げ工<br>事を行う。  | フェリー利用者の安全・安心な乗降を確保す<br>るとともに，観光客の誘致など地域産業の活性<br>化を促進する。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】北木島町   |
|     |           |            |    | 自然災害防止事業 | 38,000<br>市債<br>38,000                  | 高潮時の海水の越流を防止する胸壁や陸閘を<br>設置する。<br>(既定予算 54,700)   | 台風や異常高潮時の浸水被害の防止，防災対<br>策時の労力の軽減を図る。<br>【実施時期】令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】北木島町，六島                    |
| 消防費 | 消防<br>施設費 | 41         | 新  | 救急艇導入事業  | 34,150<br>市債<br>33,000<br>一般財源<br>1,150 | 島しょ部の救急事案に即時対応するため，救<br>急艇を整備し，島しょ部住民が安全で安心して<br>暮らせるまちづくりを推進する。<br>【積算】保険料 1,150<br>救急艇海上輸送委託料 2,350<br>救急艇購入費 27,603<br>救急艇レーダー等一式 3,047 | 救急艇を整備することにより，救急隊員が現<br>場に駆け付け傷病者の早期観察・応急処置を行<br>うなど，陸地部と同様の救急サービスが可能と<br>なり，島民の安全確保に資することができる。 |

| 款   | 目         | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名      | 予算額<br>(千円)                         | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|-----|-----------|------------|----|----------|-------------------------------------|--|---|
| 消防費 | 消防<br>施設費 | 41         |    | 消防機庫建設事業 | 22,400<br>市債<br>22,400              | 災害時の地域防災拠点となる消防機庫の機能強化を図る。<br>【積算】<br>・笠岡分団第2部消防機庫<br>工事請負費 8,800<br>・神内分団第3部消防機庫<br>工事請負費 11,000<br>・大島分団第1部消防機庫<br>工事請負費 2,600<br>(既定予算 126,800) | 地域防災力の核となる消防団施設の充実強化を図ることにより，即時対応，要員動員力を確保し，地域密着型の消防防災体制を推進することができる。<br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】 笠岡分団第2部（八番町）<br><br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】 神内分団第3部（美の浜）<br><br>【実施時期】 令和2年6月～令和3年3月<br>【実施場所】 大島分団第1部（大島中） |
| 教育費 | 事務局費      | 43         | 新  | 浮棧橋修繕工事  | 3,280<br>繰入金<br>3,200<br>一般財源<br>80 | 神島外浦港スクールボートの浮棧橋のチェーンが断裂し，現在はロープによる仮復旧を行い利用しているため，チェーンの取替工事を行う。<br>【積算】 工事請負費 3,280  | チェーンの取替工事を行うことにより，安全な通学を確保し，適切な学校運営につなげる。<br>【実施場所】 神島外浦港スクールボート棧橋  |
|     | 学校<br>管理費 | 45         |    | 学校施設営繕事業 | 7,000                               | 小学校，中学校の施設について，修繕・改修を実施する。<br>主な改修事業：トイレ洋式化，PCB処分工事，非構造部材修繕<br>【積算】（小）工事請負費 5,000<br>（中）工事請負費 2,000<br>(既定予算 15,522)                               | 修繕・改修により，快適な学校生活の向上が図られる。<br>【実施場所】 市内小・中学校   |

| 款   | 目         | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                           | 予算額<br>(千円)                             | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所   |
|-----|-----------|------------|----|-------------------------------|---|--|---|
| 教育費 | 学校<br>管理費 | 45         | 新  | 笠岡小学校ブロック塀<br>改修事業            | 15,500<br>市債<br>15,500                  | 地震災害時に倒壊の危険性があるブロック塀<br>について，ブロック塀を撤去し，フェンスを設<br>置する改修工事を行う。<br>【積算】工事請負費 15,500 | ブロック塀の改修工事を行うことで，安心・<br>安全な環境整備を図ることができる。<br>【実施場所】笠岡小  |
|     | 教育<br>振興費 |            |    | 【総合戦略】<br>小・中学校教育用テレビ<br>整備事業 | 500<br>寄付金<br>500                       | 小中学校全普通教室へ，50インチ程度のテレ<br>ビを年次的に整備する。<br>【積算】(小)4台 500<br>(既定予算 1,036)            | これまでに整備したICT機器と組み合わせてテ<br>レビを活用することによって，一層の授業改善<br>を図り，より分かりやすい授業が実施でき，児<br>童の学力向上につながる。<br>【実施場所】中央小 |
|     | 体育<br>施設費 | 49         | 新  | 運動公園プール撤去工事                   | 30,000<br>市債<br>27,000<br>一般財源<br>3,000 | 運動公園50mプールを撤去し，仮設駐車場と<br>して整備する。<br>【積算】工事請負費 30,000                             | 昭和49年に設置した運動公園50mプールを撤<br>去し，25m及び幼児プール利用者の安全確保を<br>図る。<br>【実施時期】令和2年9月～令和3年3月<br>【実施場所】運動公園プール       |

| 款   | 目           | 予算書<br>ページ | 新規 | 事業名                          | 予算額<br>(千円) | 事業内容・実施形態・<br>積算根拠・契約相手方(対象)   | 上段：目的，事業実施により期待される効果<br>下段：実施時期及び場所  |
|-----|-------------|------------|----|------------------------------|-------------|--|--|
| 教育費 | 学校給食<br>施設費 | 49         |    | 学校給食センター整備<br>運営PFI事業        | 15,600      | <p>学校給食センターの整備運営をPFIの手法により行う。<br/>         なお，令和元年の消費者物価指数等の確定に伴い，委託料の改定を行う。<br/> <b>【PFIの事業形態】</b> サービス購入型<br/> <b>【PFIの方式】</b> BT0（建設-所有権移転-運営）<br/> <b>【契約相手方】</b> （株）笠岡給食PFIサービス<br/> <b>【積算】</b> 委託料 15,600<br/>         （既定予算 236,212）</p> | <p>学校給食事業に係る施設整備及び運営について民間の資金，経営能力，技術能力を活用することにより，安価で良質なサービスの提供や財政支出の平準化を図ることができる。<br/> <b>【委託期間】</b> 平成28年9月～令和15年3月<br/> <b>【実施場所】</b> 笠岡市学校給食センター</p> |
|     |             |            | 新  | 旧笠岡市学校給食<br>センター解体工事<br>実施設計 | 4,270       | <p>旧笠岡市学校給食センターを解体するための<br/>実施設計を行う。<br/> <b>【積算】</b> 委託料 4,270</p>  | <p>施設の安全な管理ができる。<br/> <b>【委託期間】</b> 令和2年7月～令和2年10月</p>   |